1 学校経営方針

学校教育目標

ふるさとを愛し、共に学び　鍛え　高め合う　綾上っ子の育成

めざす子ども像

あかるい子　やさしい子　かんがえる子　みがきあう子

研究主題

（R5 案）きき合い、かかわり合い、学びを楽しむ子どもの育成
～深い学びを共有する教師のコーディネート力～

本年度の重点的な取組

学びづくり	心づくり	体づくり
◎主体的・対話的で深い学び	**◎自尊感情、人権感覚の育成**	**◎運動習慣の確立**
◦教師のコーディネート力研究	◦えがおアンケートの活用等	◦時間・空間・仲間への働きかけ
◦個に応じた指導、協働的な学び	◦豊かな心を育む道徳科の充実	◦跳躍力・握力・走力の向上
〇図書活動の充実	**〇ともに認め合う集団づくり**	◦外遊びの奨励（環境調整・共に）
◦読書習慣の定着、図書バックの活用	◦異学年によるペア・きずな活動	**〇生活習慣・食習慣の定着**
〇社会に開かれた教育課程の推進	**〇児童主体の学級・学校文化づくり**	◦ノーメディアデーの取組の工夫
◦地域と連携した単元開発・学習支援	◦児童会・ボランティア活動の活性化	◦給食を生きた教材として活用
〇ネクスト GIGA の推進	◦挨拶・返事・言葉遣い・廊下歩行	**〇危機意識を高める学校安全**
◦GIGA タイムの運用､授業での活用研究	◦外遊び・黙目清掃の推進	◦避難訓練、着衣泳等の取組改善

家庭・地域に開かれた学校

○　家庭や地域との積極的な情報共有
○　地域に開かれた教育課程の推進
○　こども園、中学校との滑らかな連携
○　交通安全・防犯・防災等、安心・安全の強化

働き方改革：“ 量は減らしても質は落とさない ”

〇業務の効率化・適正化　〇教職員の意識改革　〇保護者・地域との連携

綾上小学校の教職員

○　笑顔を基本に、さわやかに
○　子どものために全力で　（挑戦する・学び合う・遊ぶ）
○　子どもの心に寄り添って　（背景をみる・環境を整える・褒める）
○　子どもや保護者、教職員間の関係は、相手軸を基本に
○　全教職員が各々学校の顔であるという意識をもって